



## ① 5月21日(土)

『Global Communication～言葉の壁を越える一歩～』と題して5月例会企画を行いました。多くの留学生や高校生・中学生・小学生に参加していただきました。

## ② まずは各々、世界地図を書きました。

ここでは皆さん、不思議と自分の出身国を中央に書いていました。次に折り紙に挑戦！ゴミ箱と折鶴をおりました。皆さん良く出来ました!!

## ③ 次にグループディスカッション。

日本語や英語を使い、留学生に質問したり、自分の国をアピールしたりしました。

## ④ 集合写真！

最初は緊張していた皆さん。。最後はとってもいい表情です(ハハ)コミュニケーションでブレイクスルーしていく姿は、我々も改めて見習うところがあると感じる例会でした。

## 【野球大会】

4月30日、晴天の中、大分ブロック協議会 野球大会2016が大分市の松原球場にて行われました。

我々が大分JCは初戦、別府JCとの1点を争う緊迫した試合を喜多嶋投手の粘りのピッチングで逃げ切り、決勝進出。

決勝では強豪の中津JC相手に打線爆発。大量点をもぎ取り、投げては次世代エース 軸丸投手が完封で7連覇を達成しました。

## 【サッカー大会】

4月9日・10日とJC九州サッカー大会が宮崎市にて行われました。

初日の予選リーグでは3連勝で1位通過を決め、翌日の決勝トーナメントも大分JCの快進撃は続きます。初戦を見事に突破すると、準々決勝では強豪の北九州JC相手に1歩も引けを取らずスコアレスドローに持ち込みました。しかしながらPK戦で勝利を収め初の準決勝進出。準決勝では優勝した筑後JCに破れはしたものの歴史的ベスト4を成し遂げました。



平田 智治

私が入会したきっかけは、前職(大分銀行)の先輩からの紹介です。自分自身が成長していく中で、少しでもプラスになればと考える決断でした。結果として、会社以外の環境で新しい絆ができ、刺激を受け、世界観が広がりました。『私生活』『仕事』『JC活動』と、『3つの活動サイクル』のバランスをとることは難しく、どうしても取捨選択を迫られることで、悩むことも多いのですが、全ての活動管理、時間管理が出来てこそ、青年経済人なのだと考え、日々活動しています。又、事業に取り組む際には、事業本番までの企画、準備、行程など事細かに話し合いを持ち、各担当委員会は一致団結して取り組んでいます。そこでより一層メンバー同士の絆が深まっていることを感じています。周りに志の高い仲間がいることが誇らしく、またその仲間たちに負けないように成長していくとする自分を誇らしいと思う事が出来る環境に感謝しています。



杉田 康

1年間の青年会議所活動を振り返り、考えてみると、自分自身大きく成長したところが、2点、1点目は、利他の精神は元々少しは備わっていたつもりですが、少し偽善的な部分もあったかなと思っています。それが、私が1年目、副幹事として、乗り越えられたのも、同期の仲間の、本物の利他の精神があってこそ乗り越えられたものと感じ、誰かのために何かを犠牲にして取り組む、本物の利他の精神とは何かということがわかったことだと感じています。2点目は、会議、事業の進め方。誰にでもしたいことはあると思います。でも、進め方がわからないという事が多々あるのではないのでしょうか。そんな時に、JCでは、委員会、例会、事業と普段できないことをやる上でいろいろなやり方が見えてきます。最後に一つ、私は今年、日本青年会議所に小会議の幹事として、出向しておりますが、同じ汗を流した友が全国に増えました。同じ汗を流し、同じ釜の飯を食う。すぐに打ち解け、友ができます。先はまだ長いですが、いろいろなことを吸収していきたいとおもいます。



平野 和敏

私は、大分青年会議所に2015年5月に入会しました。きっかけは、昨年2015年2月にこの団体には属していない先輩からの紹介でした。正直、めんどくさい大変そうだと思いますが反面、人脈を広げられる、成長できるチャンスかなという思いもあり入会することになりました。まず思ったのは、同年代でこんなにも仲間のため地域社会のため日々がんばっている姿を見て、すごい団体だなと思われました。この一年をふり返って思うことは、2015の同期メンバーに出会えたというのが僕の中では一番です。中でも卒業式の余興に向けた新入会メンバーの事業です。始めはグダグダでしたが、年末の忙しい時期にもかかわらず本番が近づくとつれば毎日、夜遅くまでみんなで集まり練習し頑張ったことで絆が深まったと感じます。本番を終えみんなで達成感も味わいました。そんな仲間とこれからメンバーのため、地域社会のために活動できるように心強く感じています。その中で、自分をもっと成長させメンバーや地域社会のために貢献できるように日々努力していきたいと思っています。